

2025 年 11 月 26 日

報道関係者各位

株式会社ファミリーネット・ジャパン

## 既設 VDSL を高速化し最大 1.7Gbps へ G.hn 方式による高速インターネットを提供開始 ～配線工事不要、導入コストを抑え既設マンションの通信品質を向上～

株式会社ファミリーネット・ジャパン（代表取締役社長：浜西 豊、以下「FNJ」）は、集合住宅向け一括インターネットサービスの品質向上を目的として、既設の電話線（メタル配線）を活用し、最大 1.7Gbps※1 の高速通信を実現できる「G.hn 方式」の提供を開始いたしました。

本サービスは、すでに VDSL 方式によるインターネットをご利用中のマンションにおいて、共用部および各住戸内の機器交換のみ※2 で導入が可能です。建物への新たな配線工事を行うことなく、高速なインターネット環境へのアップグレードを実現します。

※1 通信速度は理論値であり、実際の通信速度はご利用環境により異なります。

※2 建物の仕様・状況によっては、住戸内で電話線疎通確認のためのお客様立ち会いが必要となる場合があります。

### ■サービス提供の背景 ～VDSL 方式は「終了・移行フェーズへ」～

昨今、動画配信サービス・オンラインゲーム・テレワークの普及等により、マンションを含む全国的なインターネットトラフィックは継続的に増加しています。こうした状況を受け、より快適な通信環境を実現するため、インターネット通信の高速化は不可欠となっています。

このような快適な通信環境へのニーズが高まる一方、VDSL 方式は共用部での通信速度が仕様上最大 100Mbps となり、複数世帯で利用する集合住宅では速度低下が顕在化しやすい環境にあります。また、以下の課題により高速化が困難なケースが多く存在します。

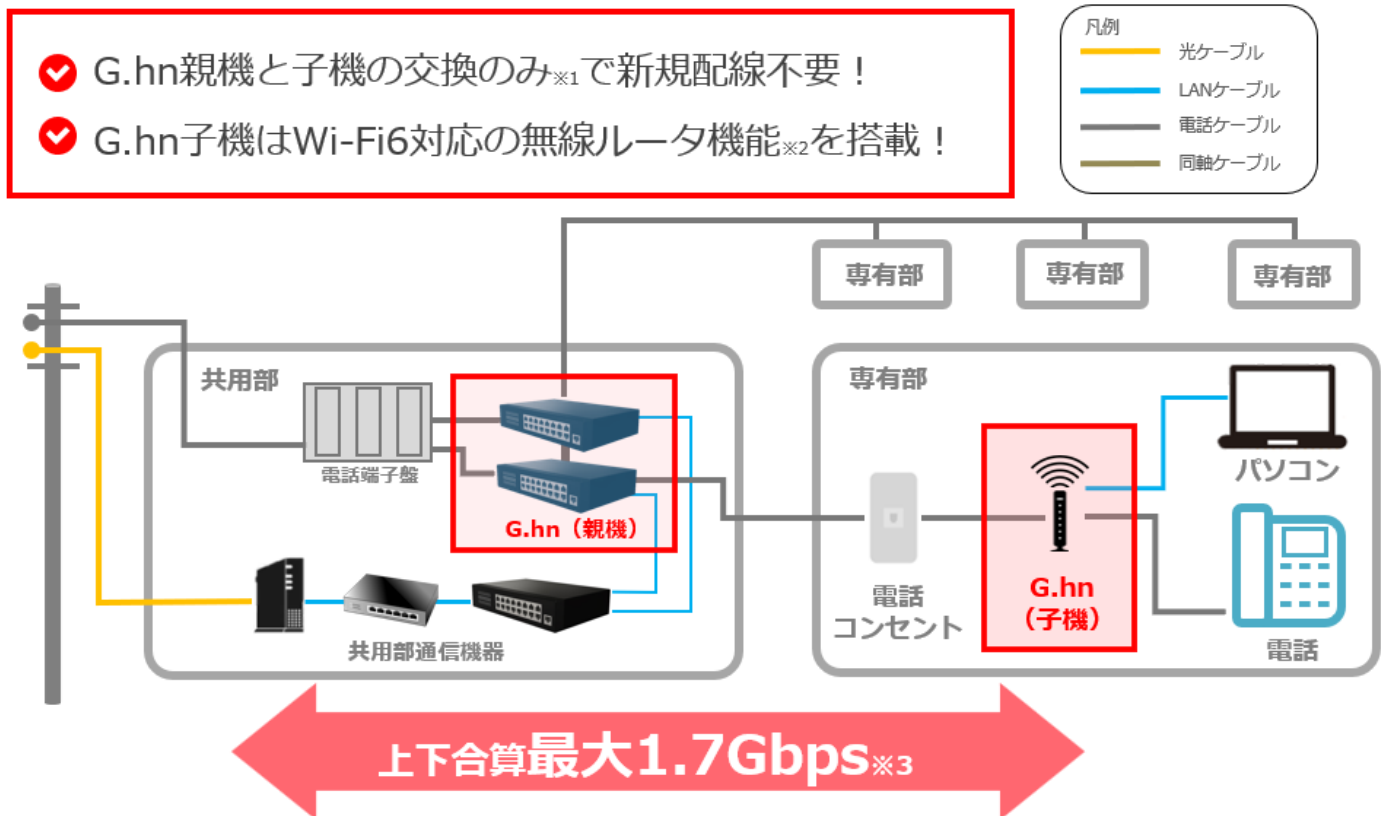
#### 【VDSL 方式のマンションにおける課題】

- ・建物の構造上、光ケーブルや LAN ケーブルの新規配線が不可
- ・新規配線に伴う露出配管施工が建物美観を損なう
- ・新たなケーブル配線工事費用が高額のため、管理組合の追加の設備投資が困難

加えて、VDSL 方式は NTT 東日本・NTT 西日本において新規申込の受付が終了しており、今後は「VDSL からの移行」が市場全体で求められるフェーズとなっています。FNJ が提供する G.hn 方式は、これらの課題を解決し、「既設配線のまま高速化」を実現するソリューションです。

### ■G.hn サービスの特長とご提供イメージ

- ・既設配線のまま高速化が可能
- ・共用部／住戸内機器の G.hn 対応機器への交換のみ
- ・工期短縮・コスト削減を両立



- ※1 建物の仕様・状況によっては住戸内で電話線疎通確認のための立ち会いが必要となる場合があります。
- ※2 G.hn子機搭載の無線ルータ機能を使用せず、お手持ちの無線ルータを使用する事も可能です。
- ※3 通信速度はインターネット回線速度に準拠いたします。

なお、本サービスは2025年初頭より先行導入を開始しており、すでに分譲マンション5棟・約400戸にて本方式による高速化を実現しております。導入後は通信品質向上への評価が高く、既設配線のまま高速化を図りたい管理組合様からの問い合わせが増加しています。

FNJは今後も、今回の「G.hn方式」や、既設LAN配線で最大2.5Gbpsを実現する「マルチギガビット・イーサネット方式」をはじめ、集合住宅の通信品質向上につながる先進技術の導入を進めてまいります。これらのソリューションを通じて、「高速化したいが工事費が課題」という建物にも最適な提案を行い、入居者の利便性向上と物件価値向上に貢献してまいります。

#### [株式会社ファミリーネット・ジャパン 会社概要]

設立 : 2000年10月6日

代表者 : 代表取締役 浜西 豊

所在地 : 東京都港区愛宕二丁目5番1号愛宕グリーンヒルズMORIタワー29階

事業内容 : 集合住宅向けインターネット接続サービス、電気、エネルギーの売買、エネルギーモニタリング及びエネルギー情報活用サービス 決済代行サービス等

URL : <https://www.fnj.co.jp/>

#### [本件に関するお問い合わせ先]

株式会社ファミリーネット・ジャパン 広報担当：西

TEL：03-6759-2200 MAIL：koho@ml.fnj.co.jp